



私は千葉県柏市で生活安全産業の一翼を担うべく、警備会社を展開する会社経営者です。ぜひ、新卒高校生の方々に当社の門をたたいて頂きたく、先生方、学校関係者の皆様に日頃から、経営者として思うこと、感じていることを綴ります。文化・芸能・教育・社会・経済・企業の問題を一緒に考えていきたいです。当紙の題名は私の人生訓であり、モットーでもあります。

## 「値上げと賃上げが加速する」

目下の日本経済は一時160円/ドルを超える円安をきっかけとした輸入物価上昇に影響をうけた商品値上げが先行するとともに、人材難の需給ギャップ解消に向けた企業の賃上げ競争が鮮明になってきました。賃上げによる人件費増は短期的には企業経営に大きなストレスになることは必至ですが、それをやらねば企業活動が回らなくなり売上減につながる事態となる業種が増えていきます。当社が身を置く警備業界がまさに該当します。

デフレ経済下では値上げ＝売上減という固定観念が社会全体を覆っていました。今回の円安による様々な商品への価格転嫁を実行しても、経営を揺るがすような売れ行き不振が皆無だったことに経営者が自信を持つことが出来たのでしょう。しかし、これまで我慢に我慢を重ねて来た安売り競争の戦術が取り越し苦労だったことに気づくまでにはあまりに時間がかかり過ぎました。

数年前までは最低賃金1000円と聞けば「やり過ぎだろ！」と声が上がりました。しかし、その賃金で月21日、フルタイム働いて、月の手取りが13.5万円程度の国がいやしくも先進国を名乗れるでしょうか。そこから消費税、社会保険料負担とくれば最低賃金は1300円でも少ないくらいです。

「仕事をしないおじさん」と50代、60代社員はレッテルを張られる時代です。「若い頃は頑張った。」と年功序列制度で高収入が保証される時代は終わりました。値上げが出来ない業界は賃上げが出来ない業界なのです。



当社では毎年、たくさんの新卒社員を迎え入れております。ひとりでも多くの若い力を大切に育て上げたい。会社を通して彼らの人間形成の役に立ちたいと存じます。ぜひとも、大切な生徒様の進路先に当社を加えてください。新年度も、東葉警備保障株式会社をどうぞよろしくお願い申し上げます。

松本 隆一郎